

特別編入学試験

《外国人留学生指定校推薦編入学試験》

I 募集人員

学 部	学 科	募集人員	備 考
人 文 学 部	現代文化学科	5名	募集人員は、指定校推薦編入試、コミュニケーション編入試、特別編入試（外国人留学生指定校推薦・外国学校修了者・社会人）の合計です。
	表 現 学 科	4名	

※ 編入学において、2013年度は人間関係学部外国人留学生の募集は行いません。

II 編入学年次

第3年次

III 出願資格

下記のすべてに該当し、当該日本語学校長が推薦する女子とします。

- 1 日本の国籍を有していない者
- 2 日本国外の短期大学を卒業した者、あるいは大学で2年以上の教育課程を終えた者
- 3 入学時に出入国管理および難民認定法（昭和26年政令第319号）において大学入学に差し支えのない在留資格を有する者
- 4 日本国際教育支援協会が実施するN1程度の日本語能力を有する者、または日本留学試験（日本語）270点以上（記述式の点数は含まない）を取得した者
- 5 本学に入学を許可された場合、確実に入学する者

IV 選考方法

出願書類・面接の総合判定により合否を決定します。

V 入学検定料

入学検定料 **32,000円**

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関（ゆうちょ銀行は除く）から電信扱いで振込んでください。一旦納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還できません。

振込期間	2012年10月9日（火）～10月25日（木）
------	-------------------------

振込依頼票（A票）、領収書（B票）、志願票（C票）、受験票（D票）は一枚綴になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに入学検定料を添えて銀行等の窓口へ提出してください。振込みの後、銀行等の収納印（B・C票とも）があることを確認してください。B票は領収書ですので大切に保管してください。

VI 出願手続

出願期間 | 2012年10月16日(火)～10月26日(金)

推薦する学校において、以下の書類を本学所定の出願用封筒に封入のうえ、一括して書留で郵送してください。
締切日の17:00までに必着です(消印有効ではありません)。窓口受付は行いません。本学において出願書類を確認・受付のうえ、受験票を出願者に郵送します。

- (1) 入学試験志願票(C票)・受験票(D票)(本学所定のもの)
- (2) 志望理由書(本学所定のもの)
- (3) 履歴書(本学所定のもの)
※学歴は小学校からの在学期間、職歴は在職先と在職期間を明記してください。
- (4) 推薦書(本学所定のもの)
※推薦する日本語学校の学校長が作成したもの。
- (5) 最終学校の卒業証明書(中国籍の場合には面接当日に卒業証書原本を持参)。国際バカロレア資格を有する者は資格証明書の写し。
※日本語もしくは英語の訳を添付してください。
- (6) 最終学校の成績証明書(中国籍の場合には原本に公証書を添付)
※日本語もしくは英語の訳を添付してください。
- (7) 日本語能力を証明する書類の写し
- (8) 健康診断書(本学所定のもの)
- (9) 外国人登録原票記載事項証明書
※海外から出願する場合には不要
- (10) パスポートの写し
※氏名、番号、発行年月日、有効期限、日本の査証など本人に関する記載事項のあるページのコピー。
※出願時にパスポートの発給を受けていない場合には不要。
※パスポートは面接当日に必ず持参してください。
- (11) 経費支弁書(本学所定のもの)
- (12) 経費支弁者と本人の親族関係を立証する書類
※経費支弁者が中国籍の場合には、居民戸口簿のコピー(両親と本人のページ)
- (13) 経費支弁者が親族・本人以外の場合にはその続柄を示す書類
*日本在住の第三者が支弁者となる場合にはその支弁者の在職証明書またはこれに類するもの、住民票(外国人の場合には外国人登録証のコピー)及び所得証明書あるいはこれに類するものがが必要です。
- (14) 預金残高証明書
※経費支弁者が中国籍の場合には、存款証明書(公証書を添付)。
- (15) 預金通帳の写し
*日本に在住する本人が経費支弁者となる場合(直近1年間程度のもの)。原本は試験当日に必ず持参してください。
*海外からの出願者は不要。
- (16) 国民健康保険証の写し
*海外からの出願者は不要。
*未加入者は入学までに加入してください。

※ その他の書類の提出を求める場合があります。

- (注)・一旦受理した検定料の返還要求及び志望学科の変更には応じられません。
- ・証明書はすべて発行日から3ヶ月以内のものに限ります。
 - ・書類の返却を希望する場合には提出時にその旨を記しておいてください。

VII 試験日（面接）

2012年11月10日（土）

場所：福岡女学院大学 〒811-1313 福岡市南区日佐 3-42-1 TEL 092-575-2970（入試課直通）

1. 集合時刻を受験票に記載して本人に通知します。指定された時刻までに来校してください。
2. 受験票は必ず持参して受付で提示するとともに、面接中は所定の場所に置いてください。また、パスポートは必ず持参してください。中国籍の場合には卒業証書原本を持参してください。
3. 他の受験者の迷惑となる行為は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退室させることがあります。
4. 日本に在住する本人が経費支弁者となる場合、預金通帳（直近1年間程度のもの）は面接当日必ず持参し、受付で提出してください。出願時に提出された写しと照合し、面接終了時に返却します。
5. 試験場の下見は、前日 13:00 から 17:00 の間、試験場建物入口までとします。
6. 道路上などで、合格電報や電子メール等の勧誘を行う業者がいても、本学とは何の関係もありませんのでご注意ください。

VIII 合格発表

2012年11月16日（金）

受験者及び出身学校長に可否に関する通知書類を郵送します。電話による選考結果の問い合わせには、一切応じられません。

IX 入学手続

一次手続き（入学金納入及び誓約書＜合格通知書類に同封＞の提出）と二次手続き（入学金を除いた入学時納入金の納入）をもって入学手続きを完了とします。

（注）いかなる理由があっても、手続き締切日までに手続きをしない場合は入学資格を取り消します。

手続き締切日	提出書類
2012年12月6日（木）＜一次手続き＞	誓約書
2013年 2月28日（木）＜二次手続き＞	—

一旦納入された入学金は、事情のいかんにかかわらず返還できません。

入学式当日、特別の理由なく欠席した場合は、入学を辞退したものとみなします。

X 福岡女学院大学外国人留学生奨学金

福岡女学院大学では、私費外国人留学生を対象に奨学金制度を設けています。

本学の規定に基づき、奨学金給付を決定します。

留学生資格は、継続の審査を行います。奨学生として不適切であると判断した場合は、奨学生資格を取り消す事があります。

制度の詳細については、入試課（092-575-2970）へお問い合わせください。

校納金等納入金

【本学短期大学部卒業生の場合】

学部 共通	科 目		入学時納入金	後期納入金	4年次納入金（年額）
	入学 一時金	入 学 金	105,000	—	—
	小 計	105,000	—	0	
授業 料等	授 業 料	362,500	362,500	725,000	
	施 設 設 備 費	125,000	125,000	250,000	
	小 計	487,500	487,500	975,000	
委託 徴収 金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000	
	学 友 会 費	3,500	3,500	7,000	
	小 計	8,000	8,000	16,000	
	合 計	600,500	495,500	991,000	

【本学短期大学部以外卒業生の場合】

学部 共通	科 目		入学時納入金	後期納入金	4年次納入金（年額）
	入学 一時金	入 学 金	210,000	—	—
	小 計	210,000	—	0	
授業 料等	授 業 料	362,500	362,500	725,000	
	施 設 設 備 費	125,000	125,000	250,000	
	小 計	487,500	487,500	975,000	
委託 徴収 金	後 援 会 費	4,500	4,500	9,000	
	学 友 会 費	3,500	3,500	7,000	
	小 計	8,000	8,000	16,000	
	合 計	705,500	495,500	991,000	

注)

- ① 4年次の納入金は、初年度と同様、前期と後期に分割納入となります。
- ② 委託徴収金は2012年度の実績です。
- ③ 子ども発達学科では実験実習費が必要です。入学後に徴収します。詳細については本学入試課にお問合せください。
- ④ 4年次には、上記の委託徴収金のほかに、卒業積立金及び同窓会入会金等を別途徴収します。

単 位 認 定

《人文学部》

1. 3年次編入学生は、64単位一括認定を行います。
2. 必修科目については、1・2年次開講科目相当の単位数を修得したものと見なしますので、編入学後は、原則として3・4年次の開講科目を履修してください。
3. 教員免許及び資格取得に必要な科目については、認定単位数の範囲内で、修得済みである科目の内容に応じて読み替えを行います。従って、教員免許及び資格取得に読み替え可能な科目を、前大学及び短大等において修得していなければ、本学にて履修しなければなりません。
4. 卒業要件外である教員免許取得に必要な科目を認定する場合は、一括認定する64単位には含まないものとします。

《人間関係学部》

1. 3年次編入学生は、64単位を上限として一括認定を行います。
2. 必修科目については、1・2年次開講科目相当の単位数を修得したものと見なしますので、編入学後は、原則として3・4年次の開講科目を履修してください。
3. 教員免許及び資格取得に必要な科目については、認定単位数の範囲内で、修得済みである科目の内容に応じて読み替えを行います。従って、教員免許及び資格取得に読み替え可能な科目を、前大学及び短大等において修得していなければ、本学にて履修しなければなりません。
4. 卒業要件外である教員免許取得に必要な科目を認定する場合は、一括認定する64単位には含まないものとします。

免 許 ・ 資 格

《教職課程（中学校・高等学校）》

1. 本学教職課程履修内規により、最終学校の全科目の成績のGPAが2.40未満の者は、原則として教職課程の履修が認められません。
2. 前大学及び短大等での単位修得状況によっては、免許取得までに3年以上かかることがあります。
3. 教職課程の履修を志望する場合は、科目の読み替えを行うため、必要な証明書を提出していただくことになります。詳しくは合格者への通知にてお知らせいたします。

《人間関係学部 子ども発達学科》

1. 本学内規により、免許及び資格ごとに設定された履修資格基準に達しない者は、原則として学外実習の履修が認められません。
2. 前大学及び短大等での単位修得状況によっては、資格取得までに3年以上かかることがあります。
3. 免許及び資格を志望する場合は、面接を行いますので志望書類の希望欄に必ずチェックをしてください。

長期履修生制度

社会人の大学入学・編入学をバックアップするために作られた制度です。いつもの仕事や暮らしを大切にしながら、少しずつ履修できるよう、ゆとりある在学期間を設定しました。授業料は履修科目数に応じて納入。対象者は、人文学部・人間関係学部の社会人入試を経て入学し、本制度利用を希望する人です。ご希望の方は、必ず、あらかじめ本学入試課にご相談ください。

在学期間	人文学部・人間関係学部	3～4年（編入学）
年間の登録単位数	24 単位を上限とする	
校納金の納入方法	入学金	入学時一括納入
	授業料	本人の在学期間で除し分割納入とする
	施設設備費、委託徴収金	本人の在学期間で除し分割納入とする
	実験・実習費等	他の学生と同様

*在学期間は出願時の本人の申し出によって決定します。*授業料の履修登録単位数には自由科目は含まれません。

*2012 年度実績